

1月補正予算の概要

[単位：千円]

■ 一般会計 …………… 1,987,500千円

予算規模（補正前 106,300,992千円 → 補正後 108,288,492千円）

◆ 歳 入

① 地方交付税（23,068,802 → 23,559,135）		490,333 千円
普通交付税		490,333 千円
② 分担金及び負担金（241,451 → 242,773）		1,322 千円
農業水路等長寿命化・防災減災事業分担金	▲798 千円	
県営中山間地域農業農村総合整備事業分担金	2,120 千円	
③ 国庫支出金（14,308,701 → 15,173,399）		864,698 千円
令和5年発生道路橋梁災害復旧費負担金	39,844 千円	
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	490,491 千円	
社会資本整備総合交付金	279,546 千円	
道路維持費	(60,345)	
道路整備事業	(211,201)	
都市公園整備事業	(8,000)	
道路改築事業費補助金	4,950 千円	
道路メンテナンス事業費補助金	49,867 千円	
④ 県支出金（7,382,833 → 7,460,071）		77,238 千円
農林水産業総合振興事業費補助金	8,343 千円	
園芸振興事業	(3,239)	
畜産振興対策事業	(715)	
林業振興補助費	(4,389)	
農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金	2,395 千円	
林道整備事業費補助金	66,500 千円	
⑤ 繰入金（4,442,193 → 4,338,102）		▲ 104,091 千円
財政調整基金繰入金	▲ 104,091 千円	
⑥ 市債（6,463,648 → 7,121,648）		658,000 千円
経営体育成基盤整備事業	239,300 千円	
かんがい排水事業	44,300 千円	
農地防災事業	12,500 千円	
農道橋長寿命化事業	2,000 千円	
中山間地域農業農村総合整備事業	11,600 千円	
林道整備事業	28,500 千円	
道路橋梁整備事業	300,000 千円	
令和5年発生道路橋梁災害復旧事業	19,800 千円	

◆ 歳 出

- ① 減債基金積立金 285,101 千円
(一般財源 285,101)
- 普通交付税の再算定において、令和6年度及び令和7年度の臨時財政対策債償還に係る経費の一部が措置されたことから、それを減債基金に積み立てるための経費を増額するもの。
- ② 生活困窮者自立支援事業 390,491 千円
(国庫支出金 490,491)
- 令和5年度住民税均等割のみ課税世帯への給付金及び所得の少ない子育て世帯における18歳以下の児童1人当たり5万円の加算給付金を支給するための経費を増額するもの。
- ③ 園芸振興事業 3,239 千円
(県支出金 3,239)
- 県の補助事業を活用し、高温・渇水による園芸作物等の収量や品質低下の影響緩和に必要な機械等の導入費の一部を支援するための経費を増額するもの。
- ④ 畜産振興対策事業 715 千円
(県支出金 715)
- 県の補助事業を活用し、高温による生乳の出荷量や品質低下の影響緩和に必要な機械等の導入費の一部を支援するための経費を増額するもの。
- ⑤ 土地改良事業 370,685 千円
(県支出金 2,395、市債 309,700、分担金及び負担金 1,322、一般財源 57,268)
- 国の補正予算を活用し、令和6年度に計画していた県営土地改良事業の一部を前倒して実施するほか、県の補助事業を活用し、令和6年度に計画していた猿崩地区排水路整備工事を前倒して実施するための経費を増額するもの。
- ⑥ 林業振興補助費 4,389 千円
(県支出金 4,389)
- 県の補助事業を活用し、高温・渇水によるきのこの生産量低下等の影響緩和に必要な機械等の導入費の一部を支援するための経費を増額するもの。
- ⑦ 林道大町躰畑線整備事業 98,940 千円
(県支出金 66,500、市債 28,500、一般財源 3,940)
- 国の補正予算を活用し、令和6年度に計画していた林道開設工事等の一部を前倒して実施するための経費を増額するもの。
- ⑧ 道路維持費 119,624 千円
(国庫支出金 60,345、市債 53,800、一般財源 5,479)
- 国の補正予算を活用し、令和6年度に計画していた道路の災害防止対策工事等の一部を前倒して実施するための経費を増額するもの。
- ⑨ 道路整備事業 416,472 千円
(国庫支出金 216,151、市債 198,600、一般財源 1,721)
- 国の補正予算を活用し、令和6年度に計画していた道路整備の一部を前倒して実施するための経費を増額するもの。
- ⑩ 橋梁維持費 91,564 千円
(国庫支出金 49,867、市債 47,600、一般財源 ▲5,903)
- 国の補正予算を活用し、令和6年度に計画していた橋梁修繕の一部を前倒して実施するための経費を増額するもの。
- ⑪ 都市公園整備事業 16,236 千円
(国庫支出金 8,000、一般財源 8,236)
- 国の補正予算を活用し、令和6年度に計画していた都市公園の遊具の更新撤去工事を前倒して実施するための経費を増額するもの。

⑫ 下水道費 21,908 千円
(一般財源 21,908)

下水道事業会計補正予算において生じた収支不足分について、繰出金を増額するもの。

⑬ 道路橋梁災害復旧費 繰越明許 68,136 千円
(国庫支出金 39,844、市債 19,800、一般財源 8,492)

令和5年10月の豪雨により被災した、市道高住丹原線の復旧工事を行うため、所要額を増額するもの。

◎ 債務負担行為(追加)

農地、農業用施設災害復旧事業
期 間 令和5年度から令和6年度まで
限度額 6,168 千円

■ 下水道事業会計 …………… 112,680千円

予算規模 (補正前 21,226,206千円 → 補正後 21,338,886千円)

※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

国の補正予算を活用し、令和6年度に計画していた下水道センター機能高度化事業等の一部を前倒して実施するための経費を増額するもの。また、下水道センター機能高度化事業について、事業計画の見直しに伴い、債務負担行為を変更するもの。

◆ 資本的収入

・ 下水道事業資本的収入 (9,736,789 → 9,849,469) …………… 112,680 千円

◆ 資本的支出

・ 下水道事業資本的支出 (12,105,627 → 12,218,307) …………… 112,680 千円

◎ 債務負担行為(変更)

下水道センター機能高度化事業
期 間 令和5年度から令和7年度まで
限度額 385,732千円

■ ガス事業会計 …………… 3,367千円

予算規模 (補正前 11,367,504千円 → 補正後 11,370,871千円)

※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、被災したガス施設の復旧に要する経費を増額するもの。

◆ 収益的支出

・ ガス事業費用 (9,352,428 → 9,354,851) …………… 2,423 千円

◆ 資本的支出

・ 資本的支出 (2,015,076 → 2,016,020) …………… 944 千円

■ 水道事業会計 51,097千円

予算規模（補正前 10,442,507千円 → 補正後 10,493,604千円）

※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、被災した水道施設の復旧に要する経費を増額するもの。

◆ 収益的支出

・ 水道事業費用（ 5,548,691 → 5,598,566 ） 49,875 千円

◆ 資本的支出

・ 資本的支出（ 4,893,816 → 4,895,038 ） 1,222 千円

1月5日付専決補正予算の概要

■ 一般会計 …………… 67,000千円

予算規模（補正前 105,796,221千円 → 補正後 105,863,221千円）

1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、公共下水道の管路が被災し、供用に支障を来していることから、迅速な復旧対応を行うため、補正予算を専決処分したもの。

◆ 歳 入

① 繰入金（3,961,542 → 4,028,542） 67,000 千円
財政調整基金繰入金 67,000 千円

◆ 歳 出

① 下水道費 67,000 千円
(一般財源 67,000)

■ 下水道事業会計 …………… 67,000千円

予算規模（補正前 21,139,206千円 → 補正後 21,206,206千円）

※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

◆ 資本的収入

・ 下水道事業資本的収入（9,649,789 → 9,716,789）…………… 67,000 千円

◆ 資本的支出

・ 下水道事業資本的支出（12,018,627 → 12,085,627）…………… 67,000 千円

1月12日付専決補正予算の概要

■ 一般会計 …………… 437,771千円

予算規模（補正前 105,863,221千円 → 補正後 106,300,992千円）

1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、被災した公共施設などについて、迅速な復旧対応を行うほか、被災した住宅の応急修理に係る経費を支援するため、補正予算を専決処分したもの。

◆ 歳 入

① 県支出金（ 7,358,713 → 7,382,833 ）	24,120 千円
災害救助費負担金	24,120 千円
② 繰入金（ 4,028,542 → 4,442,193 ）	413,651 千円
財政調整基金繰入金	413,651 千円

◆ 歳 出

① 総務管理費職員人件費	36,400 千円 (一般財源 36,400)
② 能登半島地震災害救助費	34,820 千円 (県支出金 24,120、一般財源 10,700)
③ 中小企業融資支援事業	13,951 千円 (一般財源 13,951)
④ 下水道費	20,000 千円 (一般財源 20,000)
⑤ 災害復旧費	132,600 千円 (一般財源 132,600)
道路橋梁災害復旧費	27,600 千円
小学校災害復旧費	49,100 千円
中学校災害復旧費	21,400 千円
体育施設災害復旧費	26,900 千円
水族博物館災害復旧費	2,000 千円
高田城三重櫓災害復旧費	1,000 千円
観光施設災害復旧費	2,600 千円
上越文化会館災害復旧費	2,000 千円
⑥ 予備費	200,000 千円 (一般財源 200,000)

■ 下水道事業会計 …………… 20,000千円

予算規模（補正前 21,206,206千円 → 補正後 21,226,206千円）
※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

1月1日に発生した令和6年能登半島地震により被災した下水道センターについて、復旧に向けた迅速な対応を行うほか、1月5日付で専決処分した公共下水道の管路に係る復旧経費について、当初の見込みを上回る調査範囲となったことから、所要額を専決処分したもの。

◆ 資本的収入

・ 下水道事業資本的収入（ 9,716,789 → 9,736,789 ） ……………	20,000 千円
---------------------------------------------	-----------

◆ 資本的支出

・ 下水道事業資本的支出（ 12,085,627 → 12,105,627 ） ……………	20,000 千円
-----------------------------------------------	-----------